

畜産クラスター事業により畜産農家の収益性向上のため 伴走支援します

大府市は、農林水産省の『畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業（畜産クラスター事業）』を活用し、市内畜産農家の実施する畜舎の整備や省力化機械の導入による飼養規模の拡大や飼養管理の改善を支援します。

大府市農政課が事務局となり、市内で肉用牛を肥育している(株)青空ファームを中心的な経営体とした「大府吉田畜産クラスター協議会」を立ち上げ、関係者の参画により、地域ぐるみで畜産農家の収益性向上のため伴走支援します。

■ 畜産クラスター事業（施設整備事業）の概要

畜産クラスターは、畜産農家をはじめ、地域の関係事業者が連携・結集し、地域ぐるみで高収益型の畜産を実現するための体制です。農林水産省はこの畜産クラスターの構築を全国的に推進しています。

国の「畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業（畜産クラスター事業）」を活用して、(株)青空ファームが以下の取組を実施します。

取組概要／肥育牛舎2棟、飼料保管庫、堆肥舎の建築

事業費／322,826千円

補助額／117,143千円（補助率：1/2以内）

その他／事業終了後5年以内に、(株)青空ファームの販売額10%以上の増加などを目指し、協議会で伴走支援します

■ 大府吉田畜産クラスター協議会の概要

中心的な経営体／株式会社 青空ファーム（代表取締役 伴 洋希）

（農場：大府市吉田町東端72）

構成員（役割）／大府市農政課（事務局）

愛知県経済農業協同組合連合会（みかわ牛の販売促進）

愛知県西部家畜保健衛生所（飼養衛生管理の助言）

愛知県知多農林水産事務所（飼養管理・飼料生産・堆肥処理の助言）

【問い合わせ先】

大府市農政課

担当：村瀬 晋介（ムラセ シンスケ）、深谷 剛央（フカヤ タカヒサ）

電話：0562-45-6225 FAX：0562-47-7320 メール：nosei@city.obu.lg.jp